
一夜の幻想、光陰矢の如し

五月雨 のび太太郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

一夜の幻想、光陰矢の如し

【Nコード】

N3246Z

【作者名】

五月雨 のび太郎

【あらすじ】

私は地元で有名な私立中学に通う、少しだけ変わっているが、だいたい普通の女の子である。

カルピスソーダと本さえあれば生きていける、地球にも家族にも優しい女の子だ。

私立中学に通うだけあって勉強をするのは得意だし運動も得意だ。

そんな私は何か悪いことをしてしまったのか、変な世界に迷い込んでしまった。

魔法と幻獣とがありえなくて笑っちゃうけど、そういうのが飛び交っている世界。

そんな世界から私はいち早く元の世界に戻りたい。

偶然、森の中で出会った自称召喚師の少年からこの世界に散らばるクリスタルを九個集めて、神を呼び出せば戻れると言われ、だから私は、自称魔法使いと一緒に九個のクリスタルを集めることにした。クリスタル集めは長く険しくめんどくさそうだ。

私は果たして生きて元の世界に戻れるんだろうか？

私は不安を抱きながら、見知らぬ世界を自称召喚師と歩みだした。

プロローグ

プロローグ

私は佐原光、私立金森中学に通う、普通の女の子である。

少し変わっていると、友だちからよく言われるけど、私的にはごく普通の女の子と自負しているので、普通の女子中学生である。

私は、ごく普通の普通である。

勉強だってそれなりに出来るし、運動能力だって低いわけじゃない。反抗期はまだ来ていないのか、親孝行だって出来るし、我儘はなるべく言わないようにしている。

そんな、模範回答な私なのに、どうしてだろうか。

私はどうしてこんな所に居るのだろうか。私が何か悪いことをしたのだろうか。

なんで私は、いつの間にか、アルゼンチン国とか言う国の森の中に居て、偶然出会った、ベルゼンテン生まれだけど、魔力をあんまり持っていないとか言う召喚師と、旅をすることになったのだろうか。

そして、私は何故、元の世界に戻るために、とても珍しいクリスタルを九個も集めなくてはいけないのだろうか、もっと簡単な方法がなかったのだろうか。

そもそも、どうして私はあの変な服装をした男に会ったその日の夜に、こんな魔法とか亜人種とか言うのが飛び交う、馬鹿みたいな世界にきてしまったんだろうか。

とか、自分に問いかけてみたけど、自分は黙り決めこんで、何か言っただと思うと仕方ない頑張ろうなんて言うだけで、回答っぽい回答は返してくれない。

けど私は、確かにそうするしかないのだ。

どれだけ、理不尽だろうと、不運だろうと手足切り裂かれようがこの世界から出て元の世界に戻らなければいけない。

帰らなければ、残された家族や友だちに理不尽な事実が伝わってくるだろうから。

私は生まれて来た以上、どんな理由があっても生きるのを諦めてはいけないし思いを捨ててはいけない。

どんなに絶望しようと、背中にのしかかる重みは揺るがない、だから私はこの世界でクリスタルを集めることにしたんだ。

元の世界に戻る。

そう決意して、見知らぬ世界を受け入れて見知らぬ大地に足を踏み入れたんだ。

そして、元の世界に戻ったら、部屋の本棚に数冊閉まってある、ファンタジー小説をぶったたくって決めたんだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3246z/>

一夜の幻想、光陰矢の如し

2011年12月11日07時55分発行